非接触で表面温度分布を測定

ハンディタイプ サーマルカメラ

手軽に使えるハンディタイプ。ターゲット一人一人の体表面温度を正確に測定することにより、一定基準以上の体温異常等を迅速に見つけることが可能。オフィス、工場、学校、ホテル、病院、商業施設、空港、駅、映画館・遊園地など公共施設、イベント会場等の入口での顔スクリーニングで対象者を効率的に早期検知できます。

※表面温度分布を測定する機器です。体温計等の医療機器ではありません。

非接触で安全に測定

片手で手軽に操作

誤差±0.5℃高精度

三脚を使って簡単設置

設置場所例

人が集まるエリアの入り口に設置して、一人ずつの体表面温度を測定します。
時間を削減し、温度履歴のグラフを確認することで管理を利便化させる運用が行えます。

病院

スーパー

駅・空港

オフィスビル

学校・幼稚園

イベント会場

特　　徴

誤差±0.5℃の高精度検知 自動アラートで一定基準を超えた対象者を特定可能

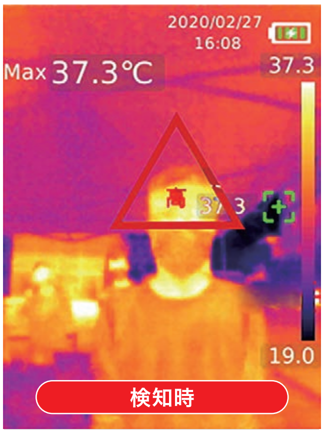
誤差は±0.5℃と高い精度での体表面温度の測定可能。あらかじめ設定した以上の温度を検知した場合には、対象者に接触する事なく瞬時に警告アラート（画像と音）で即座に通知します。

片手で指先ひとつで簡単操作 三脚を使って定点設置も可能

ハンディタイプサーマルカメラは携帯性に優れており、誰でも簡単に片手でも操作ができます。また、三脚を使って使用することもできるため、屋内の常設以外に一時的な定点設置にも対応可能。

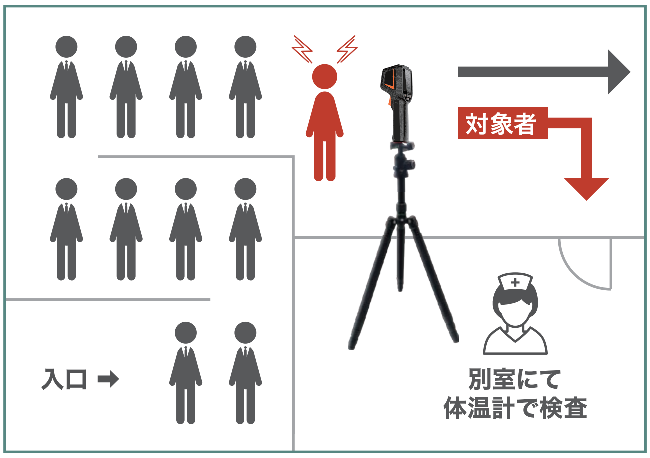
検知前

測 定 →



検知時

特　徴



0.5秒のスピーディな検知速度！
非接触で測定することで安全に計測可能

多数の人の往来がある場所でもスピーディかつ非接触で
検査を実施でき、体表面の温度測定を効率的に行えます。

01.人の往来の多い入口などで計測（設置）

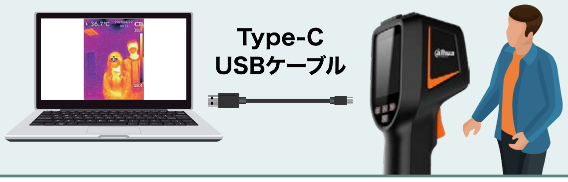
屋内の入口など人の往来の多い場所などで計測します。

02.1列に並んだ状態で一人づつスクリーニング

サーマルカメラにて一人づつスクリーニングすることで、
体表面温度チェックの労力を省き素早く効率的に検知できます。

03.別室にて誘導し、体温計による検査を実施

一定基準以上の体表面温度を超えた対象者を別室に誘導し、
体温計による検査を行います。



PCと繋ぐことでもっと便利に

専用ソフトを入れたPCにUSBケーブルで接続すれば、撮影映像を
PCの大きなモニターに映し出すことが可能。また、対象者が通過
する際、画像を撮影してPCに直接反映、保存することができます。

製品ラインアップ

AI（人工知能）搭載で顔を検知し
体表面温度を測定可能！

DH-TPC-HT2201

軽量（350g）タイプで
さらに手軽に運用可能！

DS-2TP31B-3AUF

品　番	DH-TPC-HT2201	DS-2TP31B-3AUF
設置方法	手持ち、三脚設置	手持ち、三脚設置
測定可能温度	30〜45℃	30〜45℃
温度誤差	±0.5℃	±0.5℃
検知人数	1 人	1 人
測定距離	0.5m〜1m	1m
アラート音	○（本体より）	×
顔検知	○	×
ディスプレイ接続	○（接続した PC より）	×
スナップショット	○	○
自動保存	○	×
バッテリー稼働時間	8 時間	8 時間

※三脚画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合があります。

NSS
株式会社NSS
（本社）〒816-0902 福岡県大野城市乙金1-10-40

製品に関するお問い合わせは
TEL 092-504-7370
●メールでのお問い合わせ／info@cpcam.jp
●受付時間／9:00〜17:00 ※土、日、祝を除く

S-016 24vol.01

全国9ヵ所にショールームあり！ → 札幌、仙台、東京、横浜、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡